

放課後子ども教室だよ

すぎた子ども教室訪問

令和2年11月6日(金)訪問

○開設年度	令和元年	○参加者	対象学年：1～3年生
○活動場所	二本松市杉田公民館		登録児童数：11名
○実施回数	16回	○登録スタッフ	安全管理員2名 活動指導員8名
○実施時間	2時間15分 金曜日 (14:30～16:45)	○活動内容	宿題 運動 自由遊び 体験活動等

おもいっきり遊ぶことができるから 子ども教室が大好きです！

すぎた子ども教室のスタッフは、ほとんどが杉田地区の方で、地元商店の方や児童の家族の方、以前幼稚園の先生をされていた方など、地域の子どもたちを見守ってこられた方ばかりです。コーディネーターは、毎朝杉田小学校の校門前で、登校の見守りを20年ほど行ってこられた方です。小学校の子どもたち一人一人のこともよく知っておられます。

子どもたちは、会場に到着すると宿題に取りかかります。訪問当日も、スタッフの方が子どもたちの勉強の様子を温かく見守っておられました。「よくできているね。」と子どもたちを褒めたり、直した方がいいところがある時はきちんと指導もしたりと、丁寧に見取ってくださっています。子どもたちも集中して宿題に取り組んでいました。

次は、楽しい活動の時間です。体育館で活動する時間が長い時には、全員で大縄とびにチャレンジしているそうです。初日はみんなで2回跳ぶことができましたが、次の週は5回跳ぶことができ、自分たちの成長を感じることができました。また、ヨーヨーやボーリング、射的などをして楽しむこともあります。2時間近くたっぷり遊ぶことができるこの時間を、子どもたちはとても楽しみにしています。

3年生にインタビューしたところ、「家に帰ると、みんなで遊べることはありません。でも、鬼ごっこやボール遊びをみんなですることがすごく楽しいから、子ども教室がとても楽しみです。」と答えてくれました。

今年は新型コロナウイルスの影響により、子どもたちが思う存分遊ぶ場を設けることが難しい状況が続いています。そのような中で、放課後子ども教室が安全に配慮した上で遊びの機会を設定することが、子どもたちの心身の健やかな成長のために大きな役割を果たしていると感じました。

コロナ禍における 活動のヒント

新型コロナウイルス感染予防策として、すぎた子ども教室で行っていることは、検温、消毒、マスク着用の徹底です。ソーシャルディスタンスを意識して活動していても、常に人との距離をとりながら関わることは難しいものです。

すぎた子ども教室では、子どもたちとスタッフ、子どもたち同士の関わりを大切にしたいと考え、感染症対策をしっかり行い、子どもたちへ適度な距離感を保つことを指導した上で、自然に人と関わるができる雰囲気づくりに努めているそうです。



季節の行事の楽しさを みんなで味わいます

すぎた子ども教室では、季節の行事・イベントを行い、子どもたちに季節感を味わってもらうことを大切にしています。

今年は、七夕まつりを行いました。地元の方の協力により、切った竹を準備していただき、実際に飾りつけもしました。また、10月にはハロウィンパーティーを行ったそうです。子どもたちといっしょにマント等を作り、仮装をしてパーティーを楽しみました。その様子は二本松市のFacebookにも掲載されているそうです。

